

# 競技運営について

## 1 試合運営について

- (1) 各チームの1試合目の前に40分間の練習タイムを設ける。その後5分間の合同練習タイムに入る。事前の設定時刻を過ぎている場合は、前の試合が終了したら自動的に40分間の練習タイムに入る。40分間の練習タイムにコートを使用できるのは、1試合目のチームのみである。
- (2) 試合を行うチームのいずれかが連続試合となる場合、30分間の休息タイムを設ける。この場合は5分間の合同練習もこの時間に含める。ただし(1)が優先される。
- (3) 各セットにおいて、リードするチームが13点目に達したとき、30秒間の給水タイムを取る。
- (5) 選手のエントリーは、JVA個人登録の方式に則り、大会参加申し込み時に提出されたメンバーとする。
- (6) 構成メンバー表提出期限は、以下の通りとし、提出先は本部とする。
  - <1～3日目> 第1試合については、代表者会議終了後、直ちに。
  - 第2試合以降については、前試合の終了後、直ちに。
  - <4日目> 決勝戦については、代表者会議終了後、直ちに。
- (7) チーム役員の変更は、所定の変更届を大会委員長に提出する。また、やむを得ない場合の変更は、大会委員長に申し出て了承を得る。なお、変更届の提出は同一大会内で1度に限られる。
- (8) マネージャーの変更は生徒間であれば自由とする。
- (9) 選手は同一のユニフォーム(背番号1～18を使用)とする。  
リベロについては、他の選手と明らかに違うユニフォームを着用する。
- (10) チーム役員は同一の服装とする。この規則に則さないチーム役員のベンチ入りは認めない。ただし、1日目については、この規定は適用しない。またマネージャーが生徒の場合は、チームで統一したトレーニングスーツでも差し支えない。
- (11) 各チームの監督は、必ず協会指定の審判服と笛(長・短)を用意すること。
- (12) 監督、コーチ、マネージャーは、それぞれ規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)に付けること。
- (13) ワイピングについては各チームでタオルを用意し、コート内の選手が行うことを原則とする。
- (14) 各チームは、ベンチ登録メンバーによるクイックモップパーを準備しても良い。ただしクイックイッパーは審判の許可のもと、コート内のワイピングを行う。
- (15) 試合は、ツーボールシステムで行い、ラリーごとに記録席付近にてボールの消毒を行う。決勝戦はスリーボールシステムで行う。

## 2 日程について

- (1) 開場(体育館・控室への入場許可)は4日間ともに8時30分とする。
- (2) 体育館開館(フロアでの練習開始)は4日間ともに9時00分とする。
- (3) 代表者会議の時間は4日間とも9時15分とする。ただし、第3試合が1試合目となるチームについては第2試合終了後でも良い。この場合は第2試合の終了から15分後程度を目安とする。
- (4) 開会式、開始式は実施しない。
- (5) 1～3日目における各試合の設定時刻は下の通りとする。ただし、連続試合の有無等により、設定時刻通りにならない場合もある。
  - ・第1試合の開始時刻は9時45分(トスの時間)とする。
  - ・第2試合の設定時刻は練習開始を10時45分、試合開始を11時30分(トスの時間)とする。
  - ・第3試合の設定時刻は練習開始を12時30分、試合開始を13時15分(トスの時間)とする。

- ・第4試合の設定時刻は練習開始を14時15分、試合開始を15時00分（トスの時間）とする。
- ・ただし2・3日目は、第2試合の終了後45分間の休息タイムをとり、第3試合を開始する。

#### (6) 4日目の日程

- ・練習コートは、男子はAコート、女子はDコートとする。
- ・特設コートでの練習開始は10時00分（男子）とする。
- ・決勝戦は男子が10時30分開始（トスの時間）、女子は13時00分開始予定（トスの時間）。
- ・ただし開始予定時刻を経過した場合、コートの準備が整ってから20分後をトスの時間とする。

#### (7) 閉会式は行わない。男女それぞれの決勝戦終了後に表彰式を行う。第3位については、3日目にコート表彰を行う。

### 3 審判について

- (1) 規則は、令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会制定の6人制競技規則及び高体連規則で行う。
- (2) 競技者交代についてはクイックサブスティテューションで行う。
- (3) 本大会は通常のホイッスル(マスク着用)を使用する。電子ホイッスルは使用しない。
- (4) 監督の行動について  
監督は試合を妨げない、または遅延させない限り、アタックラインの延長線からウォームアップエリアまでの、自チームベンチ前のフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。
- (5) 1日目、2日目の審判は原則として互審とするが注、審判長の指示に従うこと。3日目、4日目の審判は本部で指名する。
- (6) 補助役員については、1日目、2日目、3日目は出場チームで行い、第1試合の補助役員は第2試合のチームで行うことを原則とする。4日目は中部地区の高校バレーボール部員に依頼する。

### 4 その他

- (1) この大会参加チームの中から、優秀監督、優秀選手、優秀リベロを選考委員会で選考し、表彰する。  
<選考委員>  
(協会) 専務理事、常務理事、事務局長、競技委員長、審判委員長、強化委員長  
(高体連) 委員長、副委員長、主事、強化委員長、強化副委員長  
(主催者) テレビ静岡
- (2) 決勝戦はテレビ静岡で放映されます。
- (3) 会場使用について
  - ・会場の使用については、利用規程に従いゴミ類は全て持ち帰ること。
  - ・貴重品については、各チームで責任をもって管理する。
  - ・物品等の破損については弁償することを原則とする。
  - ・各会場とも駐車場については、各会場の指示に従うこと。
  - ・各会場とも指定場所以外での喫煙は禁止とする。

注①

令和4年度 第75回 全日本バレーボール高等学校選手権大会静岡県予選大会

男子会場1日目の審判割当について

競技要項では1日目は互審と記載されていますが、男子会場ではチーム数の関係で互審での運営が不可能であるため、下記のとおり行います。

第1試合の主審と副審は第2・3・4試合のチームから選出され、  
補助役員は第2試合のチームが担当する。

第2試合の主審と副審は第1試合の負けチーム及び、第3・4試合のチームから選出され、  
補助役員は第1試合の負けチームが担当する。

第3試合の主審と副審は第1・2試合のチームが行い、  
補助役員は第2試合の負けチームが担当する。

第4試合の主審と副審は第1・2試合のチームが行い、  
補助役員は第3試合の負けチームが担当する。

以上を原則とします。よって、参加するチームの審判を担当される先生は当日朝の代表者会議に必ず出席していただくようお願いします。なお各会場によって状況が異なるため会場審判長の指示に従ってください。

※女子会場1・2日目・男子2日目は要項どおり互審となります。